

CSV経営を支えるチカラ

環境問題への取り組み、お客様の幅広い経営課題に解決策を提供できる人材育成や、適切な企業統治といった「ESG」面での課題取り組みは、CSV経営実現に向けた基盤であると考えています。社員一人ひとりがグループビジョンを理解し、実現に向けたESG課題を抽出し、真摯に向き合うことが必要です。また、実効性を高める仕掛けづくりも欠かせません。

[担当者名は写真左から表示]

リースは循環型産業



環境
Environment

ICT製品の
2R率 **99%** → P26

グリーン購入のお手伝い



官公庁比率 **57%** ※1 → P26

女性の活躍を推進



社会
Social

育休復職率 **100%** ※1 → P28

多様な人材



社員に占める
中途採用者比率 **約4割** ※1 → P27

取締役会の活性化に向けて



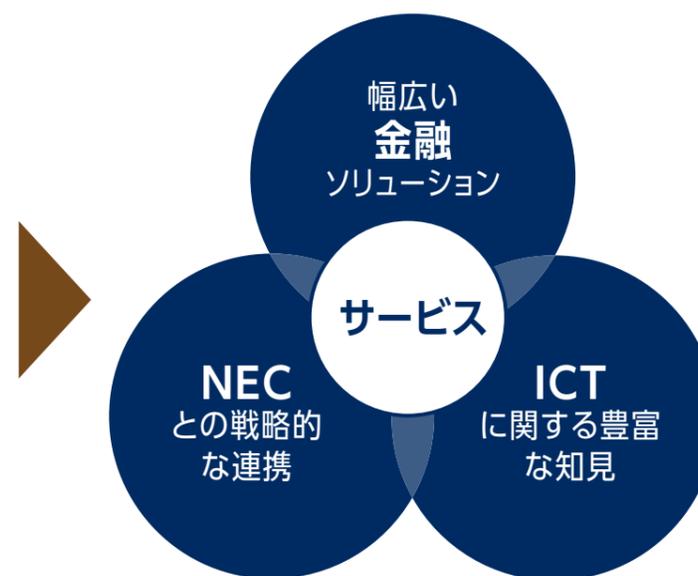
企業
統治
Governance

社外取締役の
取締役会出席率 **93%** → P29

コンプライアンスの徹底



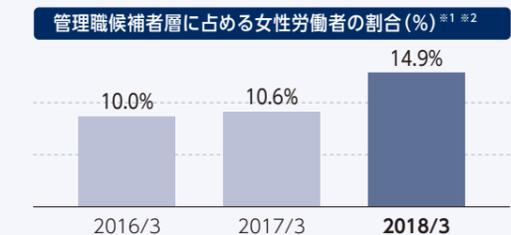
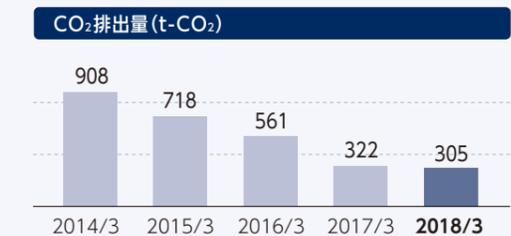
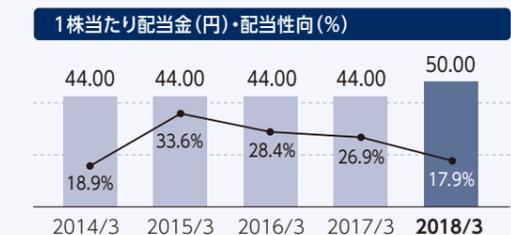
コンプライアンス
教育受講率 **100%** → P33



当社における重要なESG項目

当社は、グループビジョン実現に向けた重要課題(マテリアリティ)を「収益基盤の拡充」「経営基盤の強化」「企業風土の変革」と特定し、中期計画等に各種施策を織り込み、取り組みを進めています。金融サービス業を営む当事業の環境負荷は限定的であり、お客様の「環境」対応を事業機会と捉え、環境への配慮につながるエコビジネスを推進し、「収益基盤の拡充」を進めています。また当社の最大の資産である人材が最大限の能力を発揮できる基盤づくりとして「企業風土の変革」を推進するとともに、コンプライアンスから取締役会の実効性まで企業統治の仕掛けづくりを強化することで「経営基盤の強化」を進めています。

財務・非財務ハイライト



※1 個別ベースの実績
※2 女性活躍推進法に基づき、2016/3から開示しています